



## ひとりひとりが輝いた音楽会

11月1日は、音楽会でした。学年ごと練習してきた歌と合奏をステージで発表しました。練習を始めたころは、ばらばらだった音がだんだんに一つにまとまっていきます。自信がなかった子も、練習を積み重ねることで、しだいに堂々と演奏できるようになっていきます。

体育館のステージに立った子どもたち、どの子も「がんばるぞ」という思いで、引き締まった表情でした。全校のみんな、おうちの方、地域の方の視線を浴びて緊張しながらも精一杯演奏していました。大きな拍手をもらって、満足そうな顔。ひとりひとりが輝いていたと思います。



気持ちや呼吸をそろえ、音を合わせたり、重ねたりしてつくりあげていくこと。音楽の持つ力が子どもたちを一回り成長させてくれました。

## 2019年度全国学力学習状況調査 結果報告

4月に行われました全国学力学習状況調査の結果につきまして、本校の様子をお知らせいたします。昨年までは国語・算数ともに基礎的基本的な知識・技能のAと活用のBに分かれていましたが、今年度からA・B分けはなくなりました。

### 1 教科に関する調査結果の概要

教科	平均正答率	考 察
国語	県・全国よりも下回りました。	「目的に応じて文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらかく・本や文章全体を概観して効果的に読む」「話し手の意図をとらえながら聞き、話の展開に沿って自分の理解を確認するための質問をする」については正答率が8割以上でした。 「目的や意図に応じて自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く」「文と文の意味のつながりを考えながら接続語を使って書く」など、自分の考えや考えた理由を自分の言葉で文章に書く力に課題がありました。
算数	県平均よりもやや下回り、全国と同程度でした。	図形の理解、グラフの読み取り、計算のしかた、数量関係への理解などは、9割前後の正答率でした。 資料をから読み取ったことを言葉で表す問題、計算のしかたをどのように使うかを言葉で表す問題など、示された式や図、グラフなどを互いに関連付けて考え、根拠を述べながら説明することについて課題がありました。

次に、全校で取り組んでいくこと、すべてのご家庭にお願いしたいことを記します。

## 2 課題解決への取り組み

- 相手と関わりながら話を聞いたり、自分の考えをつなげて言ったりする力を付けるためにも、授業でペア学習やグループ学習などの対話的な学びの場面を意図的に取り入れます。
- 授業では、振り返りの時間を大切にし、そこで今日学んだことなどを自分の言葉で書くことを積み重ねていきます。
- 漢字など、覚える・反復練習するにとどまらず、意味や使い方も大切に扱うようにします。家庭学習もドリルや反復練習だけでなく、考える要素を取り入れたものも課題に出すようにします。
- 担任以外の先生や学習支援ボランティアの方が、授業や復習タイムに教室に入ることによって、個別指導を行う場面を増やしていきます。



## 3 ご家庭へのお願い

- 今回の児童質問事項の中に家庭で1日どのくらい勉強しているか、読書しているかという質問がありました。家での勉強時間が1時間未満という子が32%、読書時間が10分未満という子が50%でした。宿題が終わったら、家庭学習が終わるのではなく、自主学習や読書で伸ばせる力をもっと伸ばしていきましょう。テレビやゲームなどについての家庭のルールを守って生活していけるようにご協力をお願いします。
- 子どもたちが落ち着いて学校生活を送ることができるように、「早寝・早起き・朝ごはん」を日々心掛けましょう。
- 子どもによさやがんばりを認めて、伝えたりほめたりしてください。子どもたちの自己肯定感を高めることが学習への意欲を高め、学力を向上させていく基盤となります。



# お知らせ

〇日が暮れるのが早くなりました。11月より最終下校を15:50としました。帰宅時刻は16:30です。長野県内では交通事故が続いており、「交通死亡事故多発警報」が出ています。

### ◆ ドライバーの皆さん

- 速度を抑えたゆとりある運転をしましょう。
- 横断歩道や交差点では、歩行者がいないか確認しましょう。
- 全席でシートベルトを着用し、必ずチャイルドシートを使用しましょう。
- 夕暮れはライトを早め(日没30分前)に点灯し、ハイビームを使用しましょう。

### ◆ 歩行者の皆さん

- 道路を横断する際は、確実な安全確認をしましょう。
- 交差点で横断する際は、前後左右から進行してくる車に注意しましょう。
- 早朝・夜間の外出時は明るい服装と夜光反射材等を活用しましょう。

〇裏面には、「今の八幡小は・・・その6」を印刷しました。平成17年から今年までの歴史です。10月12日の台風19号による避難所開設についても載せました。

